

会員の現況／7月31日現在

個人	団体	推薦	特別	名誉	学生	賛助	合計
736名	199名	210名	11名	4名	5名	217名	1,382名

委員会の開催状況（7月1日～31日）

【総務委員会】

□広報小委員会

会誌WG(7/2)(オンライン併用)

木村宏主査ほか14名，8月号の会報と3か月計画を検討

小委員会・ホームページWG合同会議(7/3)(オンライン併用)

三浦孝智委員長ほか8名，今後の広報のあり方を検討

【設立50周年記念事業実行委員会】

催物企画等WG(7/3)

清水孝之主査ほか11名，トンネル・地下空間展の実施計画内容を検討

作品展示等WG(7/11)

石井聡主査ほか14名，準備状況報告と今後の予定を検討

【技術委員会】

□技術変遷史編集小委員会

小委員会・山岳工法編集WG・シールド工法編集WG合同会議(7/7)(オンライン併用)

西村和夫小委員長ほか29名，実施計画内容と方針を検討

シールド工法編集WG(7/29)

岩波基主査ほか12名，編集方針を検討

□山岳工法小委員会

支保WG(7/10)

佐原圭介主査ほか25名，掘削・支保作業の生産性にかかわる問題点と課題を検討

地山評価WG(7/31)(オンライン併用)

上野光主査ほか19名，トンネル地質図の見方に関するアンケート内容を検討

□安全環境小委員会

肌落ち災害防止対策WG(7/7)(オンライン併用)

浅野健一郎主査ほか7名，肌落ち災害アンケート結果の内容を検討

□都市トンネル小委員会

改善WG(7/16)(オンライン併用)

河越勝主査ほか14名，トラブル事例集原稿案を検討

【盤ぶくれ対策特別委員会】

■委員会(7/4)(オンライン併用)

西村和夫委員長ほか45名，今年度検討内容の報告および次年度計画を検討

【シールドトンネル設計施工特別委員会】

■委員会(7/15)(オンライン併用)

砂金伸治委員長ほか29名，実施計画内容と方針の検討

【北海道新幹線トンネル施工技術委員会】

■委員会(7/30)(オンライン併用)

三上隆委員長ほか72名，検討課題と対応状況などを検討

□機械化施工小委員会(7/1)(オンライン併用)

杉本光隆委員長ほか40名，課題と対応状況などを検討

【相模鉄道本線トンネル施工検討委員会】

■委員会(7/18)

小西真治委員長ほか32名，施工計画内容と協議事項を検討

合計 15回開催 386名出席

国際会議の開催予定

第52回ITA総会およびコンGRES

Connecting communities through Underground Infrastructure

開催日	2026年5月15～21日
場 所	モントリオール(カナダ)
主催者等	Tunnelling Association of Canada/ITA(国際トンネル協会) https://wtc2026.ca/

第53回ITA総会およびコンGRES

Underground Creativity to Meet Societal Needs

開催日	2027年4月23～29日
場 所	アントワープ(ベルギー)
主催者等	the Belgian tunnel Association/ITA(国際トンネル協会) https://www.linkedin.com/company/world-tunnel-congress-2027-wtc2027/

第54回ITA総会およびコンGRES

Building Smarter Underground for Sustainable Future

開催日	2028年4月21～26日
場 所	シンガポール(シンガポール)
主催者等	Tunnelling and Underground Construction Society(Singapore)ITA(国際トンネル協会)

問い合わせ先： 関 E-mail：noriko.seki@japan-tunnel.org TEL：03-3524-1755

催物開催状況・予定

網掛け部は実施済

	催 物 名	開催日	人数	場 所	CPD
現 場 研 修 会	みなとみらい21線車留置場建設工事	2025. 1.22	20	神奈川	2.0
	一級河川寝屋川加納元町調節池築造工事(R4 本体工)	2025. 5.29	16	大 阪	2.0
	霞ヶ浦導水石岡トンネル(第5工区)工事	2025. 6.20	20	茨 城	2.0
	北海道新幹線後志トンネル(天神工区)	2025. 9.24	20	北海道	2.5
施工体験 発 表 会	第96回(山岳)施工体験発表「様々な課題にチャレンジした山岳トンネルの建設およびトンネルリニューアル工事」ー創意工夫，生産性・安全性向上，働き方改革ー(オンライン併用)	2025.10. 7	150	東 京	5.4
	第97回(都市)施工体験発表「輻輳した市街地でのトンネル・地下構造物の新設・改造」ーデジタル技術の活用，環境配慮，支障物処理ー(オンライン併用)	2025.10. 8	150	東 京	3.0
講 習 会	第9回 山岳トンネル維持管理業務講習会(実践編)	2025. 1.31	22 (対面) 35 (オンライン)	東 京	5.9
	第22回トンネル技術ステップアップ研修会「シールド部門」	2025. 1.16,17	33	東 京	13.9
	第19回トンネル技術ステップアップ研修会「山岳部門」	2025. 2.12,13	35	東 京	11.9
技 術 調 査 団	欧州3か国(オーストリア，スイス，フランス)現場技術調査	2025. 2.15,25	24	左 記 3か国	16.5

問い合わせ先 E-mail：event@japan-tunnel.org TEL：03-3524-1755

第96回(山岳)および第97回(都市)施工体験発表会開催のご案内

恒例の施工体験発表会を、下記のとおりハイブリッドにて開催いたしますので下記にご案内致します。

■開催拠点：機械振興会館 B2階ホール(〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8)

■開催日：第96回(山岳)令和7年10月7日(火)

第97回(都市)令和7年10月8日(水)

■テーマ：(山岳)「様々な課題にチャレンジした山岳トンネルの建設およびトンネルリニューアル工事」

—創意工夫、生産性・安全性向上、働き方改革—

(都市)「輻輳した市街地でのトンネル・地下構造物の新設・改造」

—デジタル技術の活用、環境配慮、支障物処理—

■参加費：第96回(山岳)個人会員7,000円、団体会員8,000円、一般10,000円(税込)

第97回(都市)個人会員7,000円、団体会員8,000円、一般10,000円(税込)

■参加(聴講)申し込みと支払方法：

・9月19日(金)までに、本会ウェブサイト申し込みフォームから申し込みをお願いします。申し込み完了後、メールにて受付番号をご連絡いたします。

・参加費は、受付番号発行後に郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名、受付番号をご記入のうえ、9月24日(水)までにお振込みください。領収書をご希望の方はお申し出ください。なお、参加費の払戻しはいたしかねますが、団体会員の場合の代理参加が可能です。

郵便振替口座：00160-7-196331 (一社)日本トンネル技術協会

■その他：・本発表会は、(公社)土木学会のCPDプログラムとして申請予定です。認定後は本会ウェブサイトに掲示します。

・論文集の送付は、発表会開催1週間前ごろの到着を予定しております。

・本発表会申し込みにかかわる個人情報につきましては、他に利用いたしません。

■申し込み問い合わせ先：(一社)日本トンネル技術協会 施工体験発表会 事務局

E-mail：event@japan-tunnel.org TEL：03-3524-1755

【開催拠点案内図】



最寄の交通機関

東京メトロ日比谷線	神谷町駅下車	徒歩8分
都営地下鉄三田線	御成門駅下車	徒歩8分
都営地下鉄大江戸線	赤羽橋駅下車	徒歩10分
都営地下鉄浅草線・大江戸線	大門駅下車	徒歩10分
JR山手線・京浜東北線	浜松町駅下車	徒歩15分

第96回(山岳)施工体験発表会プログラム

9:50~10:00	開 会	事業委員会委員長(メトロ開発(株)) 入江 健二
	司 会	事業委員会委員((独)鉄道・運輸機構) 佐原 圭介
10:00~10:20	不均質な変質度分布を示す脆弱地山におけるトンネル掘削 —国道447号 真幸工区 真幸トンネル工事(1工区)— 清水建設(株)九州支店土木部工事長 浅海 綾一	
10:20~10:40	四万十帯付加体の山岳トンネル工事における3方施工 —国道441号防災・安全交付金(口屋内トンネル(II))工事— 飛鳥建設(株)四国支店口屋内トンネル作業所主任 寺島 巧	
10:40~11:00	地表面陥没を伴うトンネル崩落後の特殊条件下における施工について —北海道新幹線、野田追トンネル(北)他工事— (株)フジタ首都圏土木支店野田追北トンネル作業所工事主任 米澤 和人	
11:00~11:10	【休 憩】	
	司 会	事業委員会委員((株)奥村組) 岡村 正典
11:10~11:30	狭隘な仮設備ヤードにおける脆弱地山に対する突込み施工 —主要地方道小浜北有馬線道路改良工事((仮称)大亀矢代トンネル)— (株)熊谷組九州支店大亀矢代トンネル作業所 江上 拓哉	
11:30~11:50	令和6年能登半島地震による供用中トンネルの変状と復旧方法 —国道249号中屋トンネル— (株)安藤・間 北陸支店土木部奥能登作業所現場代理人 戸田 皓	
11:50~12:10	小土かぶり・未固結砂質地山のトンネル施工における流砂現象防止対策の実施 —首都圏中央連絡自動車道 芝山トンネル— (株)大林組東京本店戸塚平戸トンネルJV工事事務所工事係長 鈴木 拓也	
12:10~12:30	覆工コンクリート自動打設への挑戦—令和3年度木与防災木与第1トンネル— 戸田建設(株)広島支店土木工事部工事係員 沖田 陸	
12:30~13:20	【昼 食】	
	司 会	事業委員会委員((株)高速道路総合技術研究所) 小林 康範
13:20~13:40	大深度地下の立坑および水平坑道掘削におけるメタンガス発生対策および施工合理化への取り組みについて —幌延深地層計画地下研究施設整備(第III期)等事業— 大成建設(株)札幌支店幌延地下施設共同企業体工事係員 綿居 公介	
13:40~14:00	トンネル掘削自動化施工技術の実証—神岡試験坑道掘削工事— 鹿島建設(株)土木管理本部土木工務部トンネルグループ次長 女賀 崇司	
14:00~14:20	遠隔臨場によるトンネル岩判定の取組 —令和4年度俵山・豊田道路第1トンネル工事— 佐藤工業(株)東京支店土木部担当職 飯塚 建	
14:20~14:40	道東自動車道4車線化工事における供用線近接施工および厳冬期の品質確保 —道東自動車道 新得工事 広内トンネル— (株)鴻池組東京本店土木部副所長 手塚 聡正	
14:40~15:00	【休 憩】	

	司 会	事業委員会委員(清水建設(株))	平野 宏幸
15：00～15：20	河川直下最小土かぶり1.5mでのトンネル掘削 ―北海道新幹線 磐石トンネル(北)他―		
		西松建設(株)北日本支社札幌支店一般	阿部 正汰
15：20～15：40	離島(長崎県対馬島)における山岳トンネル施工について ―主要地方道厳原豆酛美津島線道路工事((仮称)箕形トンネル)―		
		(株)奥村組九州支店土木部工事係	宮地 志門
15：40～16：00	国道及び発電所進入路直下における大断面NATMトンネルの施工について ―大野油坂道路川合トンネル長野地区工事―		
		青木あすなろ建設(株)大阪土木本店川合トンネル作業所工事主任	廣松 直人
16：00～16：20	鉄道直下における長尺パイプルーフの施工およびトンネル掘削 ―東北本線金谷川・南福島間福島西道路こ道橋新設工事―		
		鉄建建設(株)東北支店JV福島西作業所工事係	佐々木理富
16：20～16：40	厚い崖錐層が堆積する坑口部の設計と施工―道路改築工事(大滝トンネル本体工)―		
		(株)大林組東京本店長野道一本松トンネル工事事務所工事係長	後藤 尚貴
16：40	閉 会		

第 97 回(都市)施工体験発表会プログラム

10：30～10：40	開 会	事業委員会委員長(メトロ開発(株))	入江 健二
	司 会	事業委員会委員(東亜建設工業(株))	久多羅木吉治
10：40～11：00	長距離・特殊岩盤シールドにおける施工報告について ―奥畑-妙法寺連絡管整備工事(その1)―		
		西松建設(株)西日本支社なにわ筋線工事事務所課長	内山明日香
11：00～11：20	多数の橋梁直下を通過し地中到達する、地下河川シールド工事について ―中小河川改良工事(大規模特定河川)(柳生川シールド工)(誰もが働きやすい現場環境整備工事)―		
		(株)大林組名古屋支店柳生川シールドJV工事事務所主任	栗田 輝和
11：20～11：40	大礫が多発する洪積砂礫層でのカッタービットとスクリーコンベヤーの損傷について ―浪速枝管(その5)1500mm配水管布設工事(シールド工事他)―		
		佐藤工業(株)大阪支店浪速シールド作業所現場機電担当	中田 隆斗
11：40～12：50	【昼 食】		
	司 会	事業委員会委員((株)熊谷組)	河越 勝
12：50～13：10	φ6.25m泥土圧シールドによる長距離・急曲線 施工実績―谷沢川分水路工事―		
		(株)安藤・間首都圏土木支店小野路出張所副所	伊藤 寛基
13：10～13：30	観光地と住宅地直下における都市部山岳工法トンネルでの取組 ―みなとみらい21線車両留置場建設工事(土木工事)―		
		鹿島建設(株)横浜支店MM線車両留置場JV工事事務所工事主任	増田 開
13：30～13：50	都心部における超長距離・大深度シールド施工 ―千代田幹線工事、千代田幹線その2工事―		
		(株)奥村組東京土木第1部工事担当	柿永 恭佑

13：50～14：00	【休 憩】		
	司 会	事業委員会委員(前田建設工業(株))	安田 茂人
14：00～14：20	既設構造物に近接した大深度立坑掘削の施工実績 ―東京外環自動車道 京葉ジャンクションBランプ工事―		
		鹿島建設(株)東京土木支店外環京葉BランプJV工事事務所工事課長代理	岩上 進也
14：20～14：40	都市部幹線道路下における4D-SIMを用いた部分プレキャストボックスカルバートによる地下車路・地下歩道の構築 ―R2 国道246号渋谷駅周辺地下道工事―		
		東急建設(株)東日本土木支店土木部技術員	浅井 祐人
14：40～15：00	トンネル長寿命化のための補強・補修工事の施工実例 ―東京メトロ千代田線北千住駅・町屋駅間B線シールドトンネル補強・補修工事―		
		東京地下鉄(株)鉄道本部工務部土木課主任	多田隈陽介
15：00	閉 会		

設立 50 周年記念「保守管理特別講演会―トンネルの維持管理の現状と最近の話題―」
のご案内

本会は本年8月に設立50周年を迎え、さまざまな記念行事を企画しており、そのひとつとして記念講演会を下記のとおりを実施することといたしました。今回の講演会では、朝倉俊弘・京都大学名誉教授から基調講演として「(仮題)トンネル保守技術の変遷と継承」について、トンネル維持管理に携わっている代表的な各社・各団体の方より「トンネルの維持管理の現状と最近の話題」についてご講演をいただき、その中でのいくつかのテーマについてパネルディスカッションを行い、理解を深めていただきたいと思います。

■日 時：2025年10月15日(水)13：00～17：00

■会 場：機械振興会館 B2 階 ホール(96頁案内図参照)

■定 員：150名(定員になり次第締め切りさせていただきます)

※参加費、プログラム、申し込み方法ほかの詳細な情報は下記のウェブサイトよりご確認ください。

ウェブサイト：https://www.japan-tunnel.org/sites/default/files/attach_file/50thMaintenance%E2%85%AFanagement%E2%85%ACecture2025024.pdf